

1. ありのままの自分であるために、プロフェッショナルの支援を受け、生活環境を整え、地域でのたまり場をつくり、おたがいさまの精神を持ちながら感謝の気持ちを生きがいとすること
2. 住みなれた地域の中で、本人の意志を尊重して、その人らしく生活するために、家族、地域の協力者、社会資源が助け合って、最期まで切れ目なく当たり前を支え合っていくこと
3. ○本人が家族や友人にかこまれて、自分らしく希望や目標をもって地域（自宅）で最後までくらすことが出来る。
○自分が出来ることや、健康を理解し、家族や多職種が協力し支える。
4. 本人の望む生活、どう生きたいかを明確にして、楽しみを見つけて笑顔で生活する。
地域で大事なことは、ご近所さんとの助け合いやコミュニケーション、地域の特色に合わせて支援すること。
その支援の為に専門職が適切に関わり、道すじ作りをすること
5. 生きたいという意欲をもって、自分らしい生活を自己決定できる
家族・友人との関わり
安定した収入と住まい
ひとりでいられる自分とそれ見守ってくれる地域
健康と体力と役割
6. ご本人の障害と環境に合わせて、わがままや希望、笑顔を失わず、本人の意志決定を尊重し、幸せに暮らせるよう評価やサポートをする。そのためにトライアンドエラーの精神で死ぬまで支えていけるよう連携をとっていく事
7. 健康で地域の繋がりの中で、自分の身の回りのことを自己決定し、自分の生活に責任を持ち、生きがいを見出すことを支援すること
8. ①「自分でできることを自分でする」という意思をもって生活すること
②健康を意識して自分の体を大切にし、長寿を目指すこと
③地域に居場所があり、仲間がいること
④常にやりたいこと・夢・希望をもち、笑顔でいられること
⑤家族や仲間、ボランティアなどが、本人をサポートできること
⑥経済的に保障されていること
9. 本人の希望や意思を尊重しながらやる気を引き出し周囲の力を借りながら出来る事を増やす。そのためには、目標を持って楽しみや生きがい、地域での役割を持てるように支援する。自分がどう生きたいかを考え、家族で話し合い、終末期まで経済的にも自立して生きる事、目指す事



わたしたちの自立支援とは・・・

10. その人らしい生活や生きがいを自己決定し、生活環境、経済的支え、人との繋がり、助け合いなどにより、本人が安心感を持ち幸せになる事を支援する。
11. ○夢や希望を持てるような生活実現のために、家族・地域・専門職の支援者が強力する
○本人が家族・地域の中で役割や趣味を持ち、楽しんで生活できること
○そのためには若い時から愛をもって地域活動に参加する事によって、知識・経験を蓄積し、自己選択できるように準備する
12. 自己決定に基づいて、ご近所、友人、家族と助け合いながら、笑顔で健康な生活を生きがいをもっておくことです。
地域のネットワークの活用や移動しやすい環境や経済的基盤も必要です。
13. 地域のつながり、家族という環境を活かし、日々の生活、趣味の充実をアシストし、人間らしく生きる本人の努力を促すこと
14. 衣食住の整った自立支援に加え、本人の生きがいや楽しみを聴き出し、本人の自立をサポートしていくこと
15. 自分の住んでいる地域の中で安心して過ごすことができるように、お互いの居場所を大事にして、本人が自信を持って生活ができるようにまわりで支援すること

